

12月食育たより

令和2年12月1日(火)

京丹後市立 久美浜中学校

(編集・作成：栄養教諭 土出 霞)



丹後の豊かな「食」の恵みに気づいた 「まるごと京丹後食育の日」



11月20日(金)に「まるごと京丹後食育の日」の取組を行いました。今年度で11年目を迎える取組で、京丹後市内の小中学校で一斉に行われました。本校では以下にご紹介する農業関係者の皆さんにお世話になった食材を使い、調理員さんたちが心をこめて当日の給食を作ってくれました。丹後の「食」の豊かさがギュッとつまった、生産者の皆さんや調理員さんたちの「おいしいものをいっぱい食べて、中学生に元気に育ててほしい！」という思いが感じられる給食でした。給食時間前に視聴した生産者のみなさんからのビデオメッセージも好評でした。今回は当日の写真とともに、取組の感想を紹介します。

キスと堀川ごぼうのかき揚げ天丼は、普段キスが苦手という人も「タレがおいしかったので食べることができました」と言ってくれました。かき揚げのさつまいもが甘かった！という声も。「まるごと」の日は例年デザートに「梨」がつきますが、今年度は「王秋」という種類の梨をいただきました。甘くて果汁たっぷりでした。



新鮮な食材は、生産者さんから直接届けられました。調理員さんたちがそのおいしさを生かして調理をしてくれます。

食材をお世話になった
生産者の皆さんです

給食時間前に各学級で生産者さんからのビデオメッセージを視聴しました。どの学級でも真剣に生産者さんの言葉に聞き入っていました。



「特別栽培米・さつまいも・大根・白菜・かぶ・にんじん」

…久美浜町女布の「エキ農産」さん

「水菜」…久美浜町布袋野の「田吾作」さん

「ねぎ」…久美浜町三谷の「和田」さん

「堀川ごぼう」…丹後町の「野木源」さん

「ほうれんそう」…久美浜町金谷の「松宮ファーム」さん

「梨(王秋)」…久美浜町三分の「イエキ農園」さん

「牛乳」…久美浜町甲山の「平林乳業」さん

裏面で感想を紹介しています⇒

取組を終えて…

久美浜中学校ホームページにてカラーで「食育だより」等を見ることができます。ぜひご覧ください。
(右側のQRコードにてアクセスしてください)



全校のみなさんに「まると京丹後食育の日」の取組を終えた感想を書いてもらいました。

その一部を紹介します。

生産者さん、新鮮でとてもおいしいお米や野菜を届けてくださって、本当にありがとうございました。調理員さん、いつも本当においしい給食をありがとうございます。生産者さんの熱い思いを聞いたり、農業のことを詳しく聞いたりできて、農業って本当に素晴らしい仕事だなと思いました。京丹後市は自然豊かで海や山に囲まれて素敵な所です。この自然があるからこそ、毎日おいしいご飯を食べられていることに改めて気づきました。今日の給食、本当においしかったです。ありがとうございました。(1年生)



私は今回の話を聞いて、地元のもので食べられるのって嬉しいし、いいなって思いました。地元で作られたお米や野菜は本当においしいし、新鮮です。いつもの給食に出る物はすべておいしいです。私は中学校に入ってから残食を1回もしたことがありません。それは野菜を作ってくださいている生産者のみなさん、その野菜をおいしく料理してくれている調理員さんのおかげだと思います。給食が食べられることに感謝して、日々の給食の時間を大切にしていきたいです。私が給食を食べられるのも残り1年半ぐらいになりました。毎日の給食に感謝し、味わって食べます。これからもおいしいお米や野菜を作ってください。今日はありがとうございました。(2年生)



取組を通して、いつもの給食も「おいしい」と思って食べてはいたけど、農家さんのメッセージを見て、地元の食べ物がたくさん入った給食を食べられて、私たちはとても幸せなんだなと思いました。田舎は不便なことが多いし周りには自然しかないと思っていたけど、すばらしい自然に囲まれた京丹後っていいなと思いました。給食時間を振り返ってみると、苦手なものを食べたくないなと思ったことがたくさんあったと思いました。農家さんのメッセージを聞いて、好き嫌いせず感謝して味わって食べて、給食を好きになるだけでなく地元のことも好きになりたいと思いました。(3年生)



給食にたくさんの人が関わっていること、たくさんの思いが込められていることが分かりました。食べるのは一瞬ですが、その倍以上の努力や時間が食材に費やされていると考えると、今の給食の食べ方はだめだと思いました。一口一口噛みしめて食べることで、食材の本来の味がより分かることにつながると思いました。

何より一番驚いたことは、地元でとれた食材を給食で使っている割合がとても大きいということです。これは京丹後だからこそ実現できていることだと思います。3年生は給食を食べられるのも残り少ないので、一回一回の給食を大切にしていきたいです。そしてもっとたくさんの人に京丹後で作られた食材の良さ、給食の美味しさを知ってほしいです。(3年生)



12月の給食は全部で17回。3学期の給食は全部で40回程度です。(3年生はさらに少なく30回程度です。)今回学んだことや気づいたことを改めて振り返り、日々の給食時間を大切に過ごしましょう。